

平成 27 年度第 5 回 小平市環境審議会 会議要録

1 日 時

平成 28 年 3 月 15 日（火） 午前 10 時～11 時 30 分

2 場 所

小平市健康センター 第 2・3 会議室

3 出席者

○小平市環境審議会委員 11 名

奥真美会長、細江卓朗副会長、石井佑委員、泉慎一委員、栗原道彦委員、柴尾裕美委員、猪熊勇一委員、小川泉委員、内藤雅夫委員、市川徹委員、中島裕輔委員

○事務局 12 名

環境部長、環境政策課長、環境政策課長補佐、環境政策課主任、資源循環課長、資源循環課長補佐、水と緑と公園課長、水と緑と公園課長補佐、下水道課長、下水道課長補佐、下水道課計画担当係長

4 傍聴者

0 人

5 議 題

- (1) 小平市地域エネルギービジョン中間見直しについて（報告）
- (2) 小平市下水道プラン後期計画について（報告）
- (3) 小平市リサイクルセンター整備基本計画について（報告）
- (4) 平成 28 年度 環境部事業概要について

6 配付資料

- ・小平市地域エネルギービジョン中間見直し
- ・小平市下水道プラン後期計画
- ・小平市リサイクルセンター整備基本計画及び概要版
- ・平成 28 年度 環境部事業概要について

7 主な意見

（小平市地域エネルギービジョン中間見直しについて）

- ・『小平市地域エネルギービジョン中間見直し』の 6 ページにある「小平市の世帯数とエネルギー消費量」のグラフからは、東日本大震災以降、一世帯あたりのエネルギー消費量が減っていることが分かる。

国勢調査の速報の結果、小平市は人口が増えているということであるが、市全体のエネルギー

消費量の推移はもとより、一世帯当たりのエネルギー消費量の推移についても注視していくことが重要である。

(平成28年度 環境部事業概要について)

- ・各事業の予算規模について、地域エネルギービジョンなどの数値目標との関連性について記述があると良い。
- ・リサイクルセンターの更新に当たってより具体的な設計の際には、剪定枝の保管場所やチップ化する際の作業場所など、改めて検討されたい。
- ・「森のカルテづくり」によって制作された刊行物の小学校での活用についても検討されたい。
- ・用水の整備に当たっては、設計段階から市民や大学と協働でコンペを行うなども、市民参加によるまちづくりを促進するアイデアの一つとなりうるのではないか。
- ・用水は、そこに生息する動植物や歴史など、特徴づけるものと一緒に情報発信していくことが効果的なPRとなる。
- ・今後の社会において、環境・防災・教育は大きなテーマとなってくる。一つの施策を進めるに当たっても、横の連携を持って進められたい。
- ・小平市ならではの環境イノベーションについて、今後検討していくべきである。